

復興したのか 30年たつて 阪神・淡路大震災

参加費
無料

定員
40名
応募多数時、抽選

阪神・淡路大震災（1995年）の発生から30年。
神戸はインフラの復旧、都市開発の進展、経済の回復などにより、一見すると復興を遂げたように見えます。しかし、その裏で、被災者一人ひとりには本当に希望を取り戻せたのでしょうか。
自身も被災し、長年にわたり災害復興に取り組んできた第一人者、室崎益輝氏をお迎えし、お話を伺います。



提供：神戸市



講師 室崎益輝氏

1944年兵庫県生まれ。京都大学建築学科卒業。
工学博士。神戸大学名誉教授、日本災害復興学会会長、
地区防災計画学会会長、日本防災士会理事長などを
歴任。著書に「災害に向き合い、人間に寄り添う」など。

日時

2025 6.7 (土)
14:00~15:30 [受付 13:45~]

場所 浜松市防災学習センター 3F 講座室

対象 どなたでも **形式** 会場受講

申込 ホームページ上の申込フォーム

右記のコードより▶

※締切後、ご案内をメールにてお送りします。
フォームに記載したアドレスが受信できるよう、
設定をお願いいたします。



往復はがき郵送 [5月30日(金) 必着]

以下内容を往復はがきにご記入の上、当センターまでご郵送ください。

〒430-0941 浜松市中央区山下町192番地

①講座名 ②参加者氏名 ③年代 ④性別 ⑤郵便番号
⑥住所 ⑦電話番号

※締切後、ご案内をはがきにてお送りします。

締切 2025年 5月30日(金)

浜松市防災学習センター公式SNS

講座やイベントの最新情報を配信しています！
ぜひ「友だち追加」や「フォロー」をしてくださいね♪



主催：浜松市防災学習センター 浜松市中央区山下町192(無料駐車場あり) <https://www.hamabosai.jp>

後援：静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHarol、ウィンディ